



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年11月9日

上場会社名 株式会社 リード
 コード番号 6982 URL <http://www.lead.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 岩崎 元治

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 田口 英美

TEL 048-588-1121

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	1,957	35.9	278		181		181	
2020年3月期第2四半期	3,055	13.4	16		27		26	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	70.59	
2020年3月期第2四半期	10.24	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	8,330	2,532	30.4
2020年3月期	8,838	2,741	31.0

(参考)自己資本 2021年3月期第2四半期 2,532百万円 2020年3月期 2,741百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期				10.00	10.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)				5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,700	27.1	450		370		370		143.82

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	2,632,960 株	2020年3月期	2,632,960 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	60,326 株	2020年3月期	60,305 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	2,572,645 株	2020年3月期2Q	2,572,655 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料3ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の深刻化や昨年の消費税増税等の影響による景気の後退感に加え、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大により、経済活動、消費活動が大きく後退し、景気は急速に悪化しました。緊急事態宣言の解除後は経済活動再開の動きが広がり、足元の景気は個人消費や輸出を中心に持ち直しつつあるものの、新型コロナウイルス感染は未だ収束の見通しが立たない状況にあり、先行き不透明な状況が続いております。

当社の売上高に大きな影響を与える㈱SUBARUの世界生産台数は、第1四半期には大幅な減産が続きましたが、第2四半期におきましては前年同月比7月が0.0%増、同8月が22.2%増、同9月が13.0%増と回復しつつあります。

このような経済環境の中で当第2四半期累計期間の売上高は1,957百万円(前年同期比35.9%減)となりました。

損益面につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により売上が大幅に減少し、人件費・減価償却費等の固定費を吸収しきれず営業損失は278百万円(前年同期は営業利益16百万円)となりました。

営業外収益は受取配当金10百万円、受取賃貸料22百万円、助成金収入90百万円等により128百万円、営業外費用は支払利息25百万円等により30百万円を計上し、経常損失は181百万円(前年同期は経常利益27百万円)となりました。また、特別利益は固定資産売却益1百万円、特別損失は固定資産除却損1百万円を計上しました。その結果、四半期純損失は181百万円(前年同期は四半期純利益26百万円)となりました。

セグメント別の業績については、次のとおりであります。

①自動車用部品

当セグメントの売上高は、㈱SUBARUの新型コロナウイルス感染症の拡大による操業停止や生産調整等により受注が減少し1,783百万円(前年同期比37.5%減)となりました。損益面につきましては、売上が大幅に減少したことからセグメント損失(経常損失)は194百万円(前年同期はセグメント利益(経常利益)7百万円)となりました。

②自社製品

当セグメントの売上高は、152百万円(前年同期比15.3%減)となりました。電子機器製品が32百万円増加し、照明機器製品は事業撤退したことにより60百万円減少しました。損益面につきましては、電子機器製品において売上が増加し損益改善が図られたもののセグメント損失(経常損失)は1百万円(前年同期は電子機器製品で経常損失10百万円、又、事業撤退した照明機器製品で経常利益16百万円によりセグメント利益(経常利益)5百万円)となりました。

③賃貸不動産

賃貸不動産のセグメント利益(経常利益)は15百万円(前年同期比2.1%増)となりました。なお、収益及び費用は営業外に計上しています。

④その他

駐輪設備の売上高は21百万円(前年同期比9.9%減)となりました。セグメント損失(経常損失)は0百万円(前年同期はセグメント損失(経常損失)0百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は、前期末比508百万円減少し8,330百万円となりました。

・資産

流動資産は、その他のうち未収入金が10百万円、未収消費税等が36百万円増加し、現金及び預金が168百万円、受取手形及び売掛金が191百万円、電子記録債権が341百万円減少したこと等から652百万円減少し2,733百万円となりました。

固定資産は、機械及び装置が60百万円、リース資産が89百万円増加し、建物が11百万円減少したこと等から有形固定資産は137百万円増加し4,847百万円となり、また、投資有価証券が6百万円増加したこと等から投資その他の資産は7百万円増加し742百万円となりました。その結果、固定資産全体では143百万円増加し5,596百万円となりました。

・負債

流動負債は、短期借入金が21百万円、その他のうちリース債務が16百万円増加し、支払手形及び買掛金が66百万円、未払金が394百万円、未払法人税等が24百万円、賞与引当金が45百万円、その他のうち未払消費税等が94百万円、設備関係支払手形が52百万円減少したこと等から642百万円減少し2,687百万円となりました。

固定負債は、長期借入金が270百万円、その他のうちリース債務が85百万円増加したこと等から342百万円増加し3,110百万円となりました。その結果、負債全体では299百万円減少し5,797百万円となりました。

・純資産

純資産は、利益剰余金が207百万円、その他有価証券評価差額金が1百万円減少したことから208百万円減少し、その結果、純資産額は2,532百万円となりました。これにより自己資本比率は30.4%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前第2四半期累計期間末と比べ29百万円減少し、1,316百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により減少した資金は14百万円(前年同期は403百万円の増加)となりました。収入の主な内訳は減価償却費186百万円、売上債権の減少534百万円であり、支出の主な内訳は税引前四半期純損失181百万円、賞与引当金の減少45百万円、仕入債務の減少204百万円、未収消費税等の増加36百万円、未払消費税等の減少94百万円、その他のうち未払金の減少110百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により減少した資金は346百万円(前年同期は55百万円の減少)となりました。支出の主な内訳は投資有価証券の取得8百万円、有形固定資産の取得333百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により増加した資金は189百万円(前年同期は293百万円の減少)となりました。金融機関からの長期借入れによる収入750百万円に対し、支出は長期借入金の返済458百万円、リース債務の返済77百万円、配当金の支払25百万円であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年11月5日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,501,258	1,332,620
受取手形及び売掛金	814,575	623,132
電子記録債権	674,924	333,545
製品	91,747	102,460
仕掛品	33,255	28,588
原材料及び貯蔵品	189,492	185,605
その他	81,204	127,881
貸倒引当金	△620	△290
流動資産合計	3,385,839	2,733,544
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,586,620	1,574,819
構築物（純額）	57,603	53,782
機械及び装置（純額）	439,504	500,385
車両運搬具（純額）	6,883	5,583
工具、器具及び備品（純額）	124,621	125,846
土地	1,657,869	1,657,869
リース資産（純額）	638,784	728,466
建設仮勘定	198,590	200,990
有形固定資産合計	4,710,479	4,847,744
無形固定資産		
ソフトウェア	1,194	1,321
リース資産	5,640	4,920
無形固定資産合計	6,834	6,241
投資その他の資産		
投資有価証券	654,131	660,653
その他	85,409	84,759
貸倒引当金	△4,030	△2,770
投資その他の資産合計	735,510	742,643
固定資産合計	5,452,825	5,596,629
資産合計	8,838,664	8,330,173

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	354,664	287,952
短期借入金	1,526,641	1,548,416
未払金	901,831	507,698
未払法人税等	28,401	3,946
賞与引当金	65,000	20,000
その他	452,778	319,078
流動負債合計	3,329,317	2,687,092
固定負債		
長期借入金	1,610,221	1,880,882
退職給付引当金	76,656	67,198
資産除去債務	50,573	50,618
その他	1,030,434	1,111,513
固定負債合計	2,767,885	3,110,214
負債合計	6,097,203	5,797,307
純資産の部		
株主資本		
資本金	658,240	658,240
資本剰余金	211,245	211,245
利益剰余金	720,951	513,624
自己株式	△31,722	△31,730
株主資本合計	1,558,713	1,351,379
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	209,163	207,903
土地再評価差額金	973,583	973,583
評価・換算差額等合計	1,182,746	1,181,487
純資産合計	2,741,460	2,532,866
負債純資産合計	8,838,664	8,330,173

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	3,055,542	1,957,207
売上原価	2,763,777	2,016,641
売上総利益又は売上総損失(△)	291,764	△59,434
販売費及び一般管理費	274,937	219,225
営業利益又は営業損失(△)	16,826	△278,660
営業外収益		
受取利息	127	94
受取配当金	19,578	10,080
受取賃貸料	22,132	22,042
助成金収入	-	90,675
その他	2,234	5,453
営業外収益合計	44,073	128,346
営業外費用		
支払利息	26,900	25,171
その他	6,452	5,695
営業外費用合計	33,353	30,866
経常利益又は経常損失(△)	27,546	△181,179
特別利益		
固定資産売却益	16	1,401
特別利益合計	16	1,401
特別損失		
固定資産除却損	964	1,564
特別損失合計	964	1,564
税引前四半期純利益又は 税引前四半期純損失(△)	26,598	△181,342
法人税、住民税及び事業税	265	265
法人税等調整額	△5	△6
法人税等合計	259	258
四半期純利益又は四半期純損失(△)	26,338	△181,600

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益 又は税引前四半期純損失(△)	26,598	△181,342
減価償却費	206,357	186,133
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,670	△1,590
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△796	△9,458
賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,000	△45,000
受取利息及び受取配当金	△19,706	△10,175
支払利息	26,900	25,171
助成金収入	-	△90,675
有形固定資産除売却損益(△は益)	947	162
売上債権の増減額(△は増加)	182,463	534,082
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,070	△2,158
仕入債務の増減額(△は減少)	16,932	△204,118
未収消費税等の増減額(△は増加)	-	△36,622
未払消費税等の増減額(△は減少)	25,927	△94,060
長期未払金の増減額(△は減少)	△3,000	-
預り保証金の増減額(△は減少)	△1,000	△3,000
その他	△34,960	△127,157
小計	415,924	△59,808
利息及び配当金の受取額	19,706	9,869
利息の支払額	△29,120	△25,686
助成金の受取額	-	79,984
法人税等の支払額	△3,368	△18,975
法人税等の還付額	346	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	403,488	△14,616
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,000	△3,000
投資有価証券の取得による支出	△14,567	△8,333
有形固定資産の取得による支出	△30,657	△333,027
有形固定資産の売却による収入	50	1,500
無形固定資産の取得による支出	-	△417
資産除去債務の履行による支出	△35	-
貸付けによる支出	△5,078	△500
貸付金の回収による収入	4,717	2,383
保険積立金の積立による支出	△7,190	△4,839
投資活動によるキャッシュ・フロー	△55,762	△346,233
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△90,000	-
長期借入れによる収入	400,876	750,759
長期借入金の返済による支出	△518,416	△458,322
リース債務の返済による支出	△72,901	△77,847
自己株式の取得による支出	-	△7
配当金の支払額	△13,028	△25,370
財務活動によるキャッシュ・フロー	△293,469	189,211
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	54,257	△171,638
現金及び現金同等物の期首残高	1,290,986	1,487,758
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,345,243	1,316,120

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。